

日本A級ディンギー協会 各チームの皆様

新年のご挨拶

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの影響により、私たちA級ディンギーの活動においても厳しい年となりました。A級ディンギー西宮全国大会も一昨年の延期、そして昨年の中止という事態に至り、運営の準備に最後まで携わられた関係者の皆様には心よりお礼申し上げますとともにご慰労申し上げます。そして西宮の皆様のA級レースへの熱い想いは全国の仲間とともに繋いでまいりますので、今後ともご支援ご協力をお願い申し上げます。

さて当協会では昨年 10 月にコロナの一時収束のタイミングで感染対策を十分に配慮しながら葉山レガッタ(東日本選手権兼ねる)をレガッタ実行委員会主催で開催し 16チーム 20 艇が参加しました。この大会は本年より「全国大会」として10月に常設開催する予定ですが、全日本選手権とは異なる形でA級を楽しめるように運営してまいりますので、全国からの参加をお待ちしています。

また当協会では昨年度より艇のチャーターや合同チーム等によるA級ディンギー大会への参加促進策を課題にあげ取り組んできておりますが、さらに今年度はより安全にレースを楽しむための施策を講ずることとし、そのためにA級ディンギーの弱点である沈艇の容易な救助のためのエアバックの完全装着(パウ・スターン)や完沈を防ぐためにヤードトップに浮力体(黒球)を付けることを実施する方向で進めます。高齢者でも安全で安心なヨットレースの実現のための一策ですので、皆様のご理解をお願いするとともに、そのための支援を行っていく所存です。

本年、第31回A級ディンギー全日本選手権(櫻門ヨット倶楽部主管)を7月1日～3日に東京若洲ヨットハーバーにおいて開催いたします。
長らくのコロナ禍でセーリングされていない方も多々いらっしゃると思いますが「安全で楽しいA級ディンギー」をモットーに今年も元気でA級レースを楽しみましょう。
以上、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和4年1月吉日

日本A級ディンギー協会
会長 飯泉庸一